

こんにちは

-No.33-

日本共産党 東村山市議会議員



山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

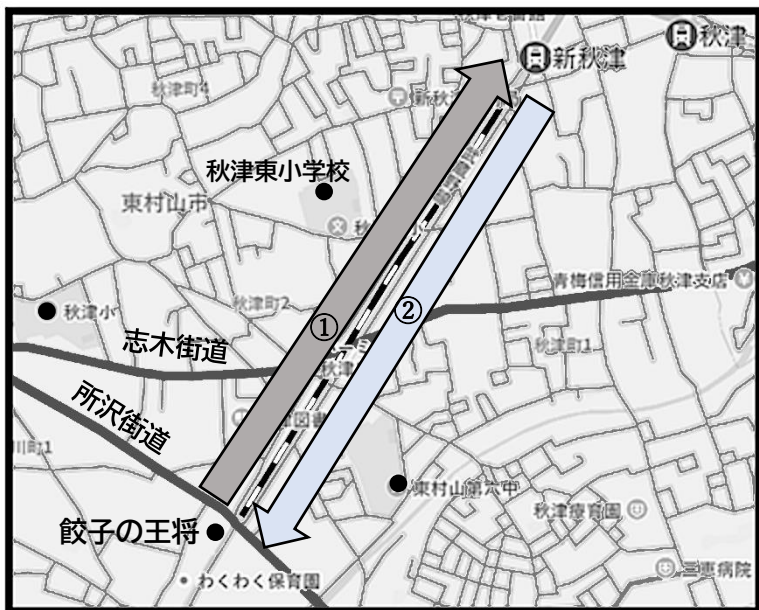
秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



どうなる？新秋津駅前道路補修 ～ロータリーと線路の側道整備



《道路補修整備の計画》

「夜、タクシーに乗ろうと待っていたら…新秋津前のタクシー乗り場前には、大きな水たまり。気を付けないと、車が通る度に水しぶきを浴びる状態なんです」と、市民の方から相談がありました。段差もあり、危険な箇所です。



これまでも市民からは「東村山市の道路はひどい」との苦情が多く、私たちも訴えてきました。それを受け、東村山市は道路補修の予算を増やしています。

新秋津駅前ロータリーと JR線路の側道補修も、数年かけて行われる計画があります。

補修計画は――

- ①2020年 所沢街道の餃子の王将前～新秋津駅ロータリー前
- ②2021年 新秋津駅ロータリー前～所沢街道の餃子の王将前となっています。

現在、ロータリーの一部を工事していますが、本格的な工事着手は、①と②工事後の2022年の予定です。この水たまり部だけでも早急な対応を！と依頼し、早速補修をしていただきました。



活動報告・今後の日程

日本共産党98周年記念講演

7月15日の記念講演。YouTubeで録画をご覧ください。日本共産党が目指す社会を、ぜひご視聴ください。98年ぶれずに貫いてきた共産党の科学的な視点です。

8月4日 臨時議会

補正予算の審議です。

8月9日 市議会報告会

初めての試みです。

「東村山を変える超党派議員連盟」による議会報告会。お気軽にお越しください。※感染対策のため、定員70名とさせていただきます。マスク着用をお願いいたします。



議会報告会

◎市民センター第1～3会議室

8月9日(日) 13:30～

新木直子 さとう直子 山田たか子 藤沼みのる
浅見みどり 藤岡まきみ 山口みよ

9月市議会が始まります

8月28日 定例会初日

9月1日 一般質問

(さとう・渡辺・山田)

2日 一般質問

(浅見・山口)

3日 一般質問

7日～11日 常任委員会

15日～18日

決算特別委員会

29日 定例会最終日

青葉町の歩道橋の現状



2019年の3月市議会では「所沢街道の歩道橋（青葉町）について、早期の撤去及び信号機付横断歩道の設置を働きかけることを求める陳情」が提出され「市内青葉町2丁目と3丁目の間にかかる歩道橋を、早期に信号機付きの横断歩道とするよう、東京都への働きかけを進めてほしい」旨が、全会一致で採択されました。

「穴の開いた横断歩道を子どもが怖がっている」「高齢者や障がい者が横断できない」「道路を横断せざるをえず、事故につながる」等、私も多くの意見を伺ってきました。

——それから1年が経ちましたが・・・

この間、三多摩肢体障害者団体連絡協議会（三多摩肢障協）が要請を続けてきました。

7月28日、東京都建設事務所担当者との現地視察が叶い、三多摩肢障協・日本共産党青葉支部の皆さんと一緒に状況を訴え、早急な

- 歩道橋の腐食部補修
- 歩道橋の排水部分の整備補修
- 歩道橋下の凸凹道路補修
- ◎警察へ横断歩道の設置働きかけ

をお願いしました。

誰もが安全に利用できる道路が必要です。

歩道の拡幅も併せ、

今後も引き続き

皆さんと一緒に

働きかけていき

ます。



治安維持法って 過去の話？

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 東村山支部の結成会へ参加しました。（7月12日）
～再び戦争と暗黒政治を許すな！

98周年を迎えた日本共産党。多くの国民が異を唱えられない戦前、戦中も「戦争反対」の信念を貫いてきた党です。「非国民」「赤狩り」の言葉は聞いたことがある方もいるのではないのでしょうか。言論や思想の自由を奪われ、反戦平和や民主主義を求める人々を逮捕・投獄・拷問・虐殺し、国民を戦争へと駆り立てた法律です。

拷問で虐殺された日本共産党員、「蟹工船」の作者・小林多喜二も犠牲者の一人です。

再び誤りを繰り返さない証として「治安維持法犠牲者国家賠償法」（仮称）の制定を求める署名を集めています。私たちの声、民主主義が危ぶまれる現在。決して過去の話と終わらせることはできません。

沢の堀 草刈り情報

7月下旬から秋口にかけて 草刈りが行われています

うっそうと生い茂る草木。春から夏にかけ植物の成長は勢いを増します。近隣にお住まいの方から、虫の発生などが生活に直結する悩みを伺い、市の担当課へ連絡して要望しました。以前は通学路・散歩道としても利用され、ご近所の方のご協力もあり、管理されていました。ところが現在は蓋がはずされ、通行止めで手入れもできず、ごみも拾えない状況という住民の方のもどかしさを伺いました。

「市に言ってもなかなか対応してもらえない」不満が、不信へ。環境美化に協力をされてきた方だからこそ、「もっと市に寄り添ってほしい」との想いは強まります。市民の想いを受け止める市政であってほしい。

その為に私にできる事を、一つ一つ取り組んでいきます。

